令和４年度版

予算からみる
洞爺湖町のしごと

令和４年（２０２２年）７月

洞　爺　湖　町

■ はじめに

洞爺湖町の予算は，法律等に基づき予算書や事項別明細書などを作成し，その内容を明らかにしていますが，一般会計の明細書だけでも 100 ページを超え，町民の皆様が容易に理解できるとはいえないのが実情です。

そこで，予算の内容や主な事業について，グラフや図表を用いて出来るだけわかりやすくお知らせするために「令和４年度版　予算からみる洞爺湖町のしごと」を作成しました。

この冊子をとおして，まちの予算についてご理解をいただければ幸いです。

■ 目　次

１　令和４年度予算の概要

令和４年度の予算は何にいくら使っているの？　1
令和４年度の一般会計の歳入予算はどうなっているの？　2
令和４年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの？　3

２　洞爺湖町まちづくり総合計画との関連

令和４年度一般会計予算のポイントは？　4
定住を促す住みよい環境のまちづくり　5
誇れる地域特性を活かしたまちづくり　10
競争力のある地域に根ざした元気産業のまちづくり　13
心豊かに子どもを育むまちづくり　17
やさしさあふれる健康福祉のまちづくり　20
人が輝き賑わいを生み出すまちづくり　22

３　財政状況の推移

これまでの歳入・歳出予算や町債残高（一般会計）の推移は？

歳入予算の推移（一般会計）　24
歳出（目的別）予算の推移（一般会計）　25
歳出（性質別）予算の推移（一般会計）　26
町債（借金）残高の推移（一般会計）　27
基金残高（貯金）の推移（一般会計）　28

４　消費税増税と社会保障の充実

消費税増税分の使いみちは？　29

◇ 町の予算は，千円単位で作成していますが，この冊子ではわかりやすくするために万円単位などで表示しています。
そのため，四捨五入する際の端数処理により，金額や割合の合計などが合わない場合があります。

令和４年度の予算は何にいくら使っているの？

○各会計予算

区分			令和４年度	令和３年度	増減	伸び率
一般会計			73 億 8,011 万円	73 億 4,600 万円	3,411 万円	0.5%
特別会計	国民健康保険特別会計		12 億 9,159 万円	13 億 5,015 万円	△5,856 万円	△4.3%
	公共下水道事業特別会計		6 億 7,377 万円	9 億 5,043 万円	△2 億 7,666 万円	△29.1%
	介護保険特別会計		12 億　121 万円	11 億 9,684 万円	437 万円	0.4%
	簡易水道事業特別会計		1 億 3,974 万円	1 億 3,025 万円	949 万円	7.3%
	後期高齢者医療特別会計		1 億 7,126 万円	1 億 7,879 万円	△753 万円	△4.2%
	計		34 億 7,757 万円	38 億　646 万円	△3 億 2,889 万円	△8.6%
企業会計	水道事業会計	収益的収支	2 億 5,881 万円	2 億 5,744 万円	137 万円	0.5%
		資本的収支	2 億 3,773 万円	2 億 1,528 万円	2,245 万円	10.4%
	計		4 億 9,654 万円	4 億 7,272 万円	2,382 万円	5.0%
合計			**113 億 5,422 万円**	**116 億 2,518 万円**	**△2 億 7,096 万円**	**△2.3%**

令和４年度予算は，町長選挙が行われることから「新たな政策的経費を除いた骨格予算」での編成となりましたが、町長選挙後の６月補正において、町長公約の実現に向けた取り組みとして、特に「子育て支援」分野を重点に盛り込んだ「肉付け予算」として編成いたしました。

これにより、政策予算を含んだ一般会計の予算総額は，令和３年度予算額を3，411万円，率にして０.５％上回る，73億8,011万円となりました。

一般会計が増加したのは，政策事業として、出産祝金支給の拡充、０歳児おむつ等無償化事業、企業版ふるさと納税活用事業、洞爺湖中島園地整備事業などによるものが主な要因です。

特別会計は，国民健康保険特別会計おいて、北海道から交付される保険給付費等交付金及び保険給付費の減、公共下水道事業特別会計では、長寿命化計画による下水道終末処理場施設整備工事などが減少し，特別会計全体として3億2,889万円が減少しました。

○会計について

洞爺湖町の予算は，一般会計と５つの特別会計と１つの企業会計で構成されています。

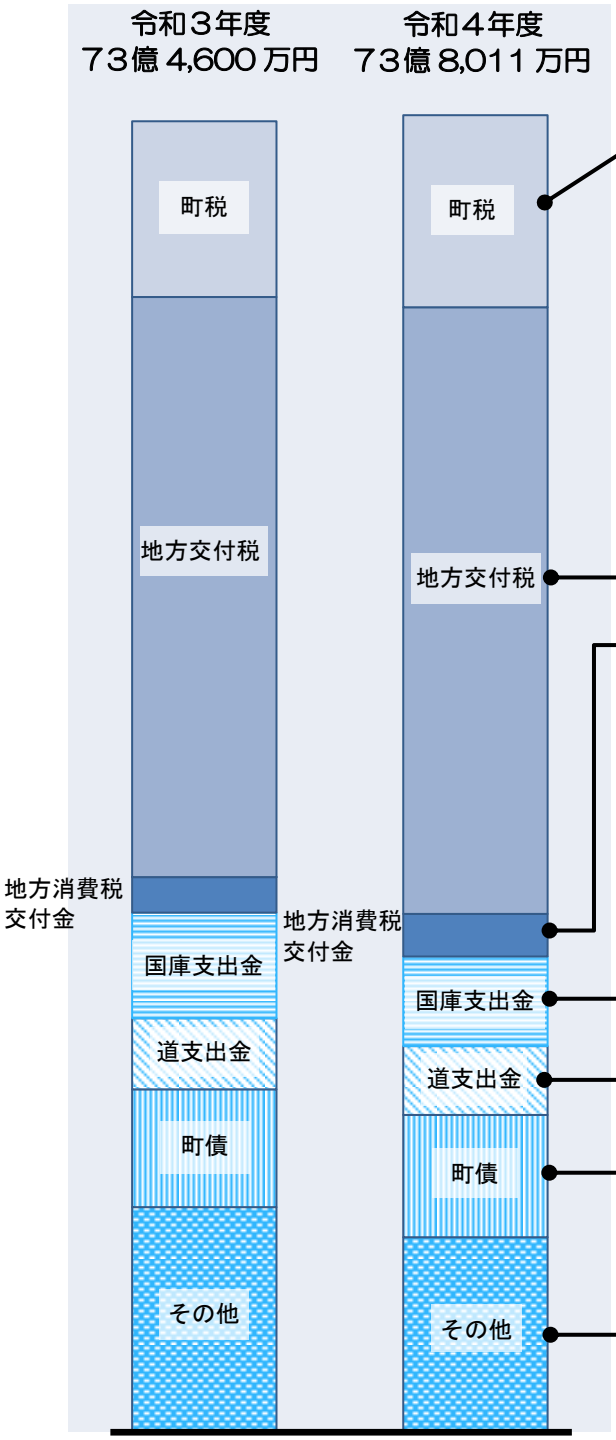
一般会計…道路や公園の整備，小・中学校の管理，福祉事業，町民活動の支援，ごみ処理，健康づくりなど，町民生活全般にわたる支出や収入などを経理する基本的な会計です。

特別会計…特定の収入を特定の事業に使う場合など，一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けている会計です。

水道事業会計…水道事業は料金収入によって民間企業と同じようにサービスの提供や経営をしている「公営企業会計」です。

令和４年度の一般会計の歳入予算はどうなっているの？

○歳入予算（一般会計）の内訳



町税　10 億 7,708 万円（対前年度 9,060 万円）
町民税，固定資産税，軽自動車税，たばこ税，入湯税など町の収入となる税金です。
昨年度実施した固定資産税の減免措置の終了による増、新型コロナウイルス感染症の影響により法人町民税，入湯税が減、個人町民税，軽自動車税は前年度実績により増、たばこ税は減で見込んでいます。

地方交付税　34 億円（+1 億 5,000 万円）
所得税，酒税，消費税，法人税の一定割合と地方法人税の全額が町の財政力に応じて交付されます。人口減少，合併優遇措置の終了による減が見込まれますが、国の地方財政計画による伸び率を勘案し増加しています。地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債を合わせた実質的な額は対前年度比で 5,000 万円の増です。

地方消費税交付金　２億 3,800 万円（+3,800 万円）
国に納められた地方消費税の一部が，町の人口などに応じて交付されます。前年度実績で見込んでいます。

国庫支出金　５億 366 万円（△8,687 万円）
個別の事業ごとに国から交付される補助金などです。民間大規模建築耐震改修事業補助金などの減により減少しています。

道支出金　３億 8,514 万円（△1，349 万円）
国庫支出金と同じように個別の事業ごとに北海道から交付される補助金などです。民間大規模建築耐震改修事業補助金などの減により減少しています。

町債　６億 8,550 万円（+2,510 万円）
町の借金で，公共施設の建設などのため借り入れたものや，地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債などがあります。

その他　10 億 9,073 万円（△1 億 6,923 万円）
地方譲与税や貸付金の元利収入，使用料などです。

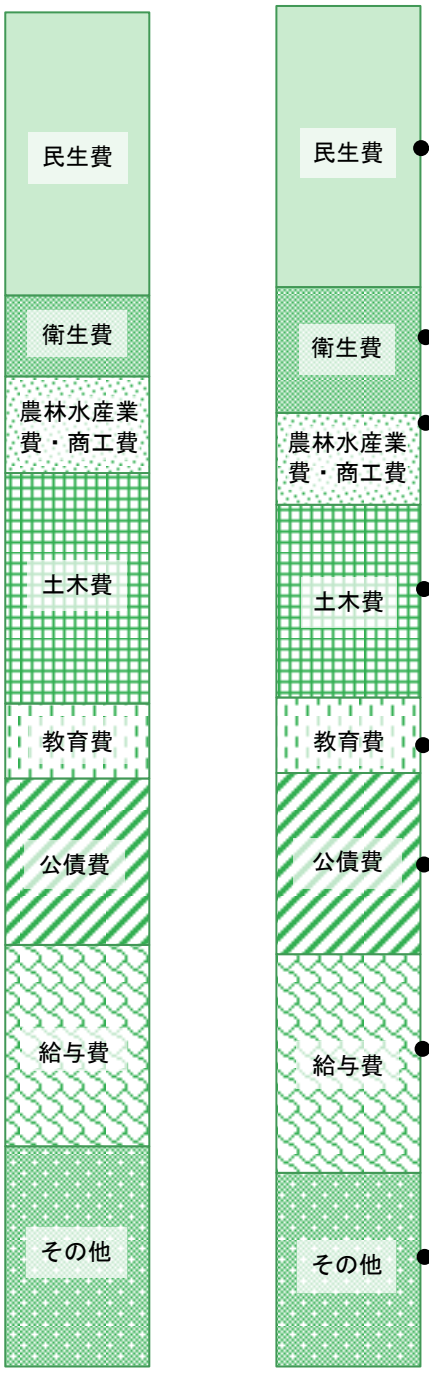
歳入では，町税収入を固定資産税の減免措置の終了により増収で見込んだほか，地方交付税のうち普通交付税が，町村合併から10年が経過し合併算定替から一本算定への移行による縮減などを見込んでおりますが，国の地方財政計画による伸び率を勘案し増加しています。
また，国庫支出金及び道支出金は，民間大規模建築耐震改修事業補助金などの減により減少しています。

令和４年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの？

○歳出予算（一般会計）の内訳

令和３年度
７３億 4,600 万円

令和４年度
７３億 8,011 万円



民生費 15 億 2,430 万円（対前年度△1,127 万円）
高齢者，障害者，児童などの各種福祉事業や，医療費助成などに使う経費です。国民健康保険特別会への繰出金の減などにより減少しています。

衛生費　6 億 8,211 万円（+2 億 4,347 万円）
健康福祉センターの運営や町民の健康づくり，各種検診・予防接種，ごみの収集や処理などに使う経費です。西いぶり広域連合での新中間処理施設建設に伴う負担金の増などにより増加しています。

農林水産業費･商工費 4 億 9,851 万円（△2,737 万円）
農林水産業の振興育成や支援，商工や観光振興などに使う経費です。農業研修センター改修事業の終了などにより減少しています。

土木費　10 億 4,666 万円（△2 億 282 万円）
道路や公園，町営住宅の維持管理などに使う経費です。民間大規模建築物耐震化事業などの減により減少しています。

教育費　4 億 968 万円（+317 万円）
小中学校の管理や施設整備，図書館の運営，生涯学習活動など社会教育活動に使う経費です。

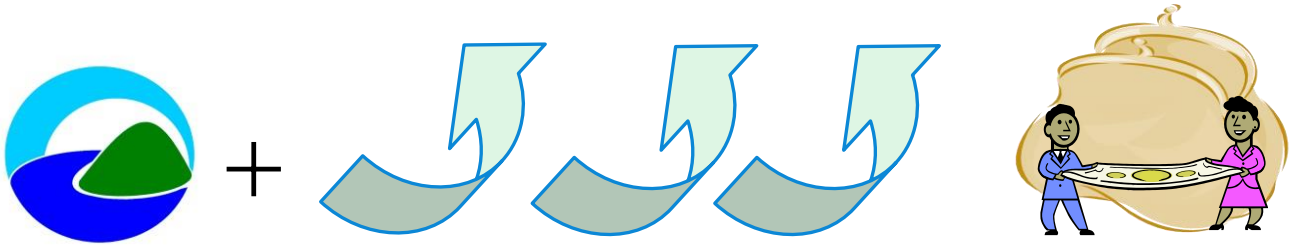
公債費　9 億 8,214 万円（+7,843 万円）
これまで借り入れた町債（借金）の返済などに使う経費です。借入残高の増により増加しています。

給与費　11 億 8,533 万円（+9,322 万円）
町職員の給料，退職手当など共済組合に対する負担金に使う経費です。

その他　10 億 5,138 万円（△1 億 4,272 万円）
議会費，総務費，労働費，消防費，予備費などです。西いぶり広域連合共同電算システムへの移行費の減などにより減少しています。

歳出では，企業版ふるさと納税活用事業（企画費）、新中間処理施設建設に伴う西いぶり広域連合負担金（衛生費）、出産祝金支給事業の拡大（民生費）、０歳児おむつ等無償化事業（民生費）、洞爺湖中島園地整備事業（商工費）、洞爺湖救急車更新事業（消防費）などにより増加しています。

令和４年度一般会計予算のポイントは？



第２期 洞爺湖町まちづくり総合計画

「定住施策の充実」と「交流人口の拡大」

三地域の特性にあった振興策の充実

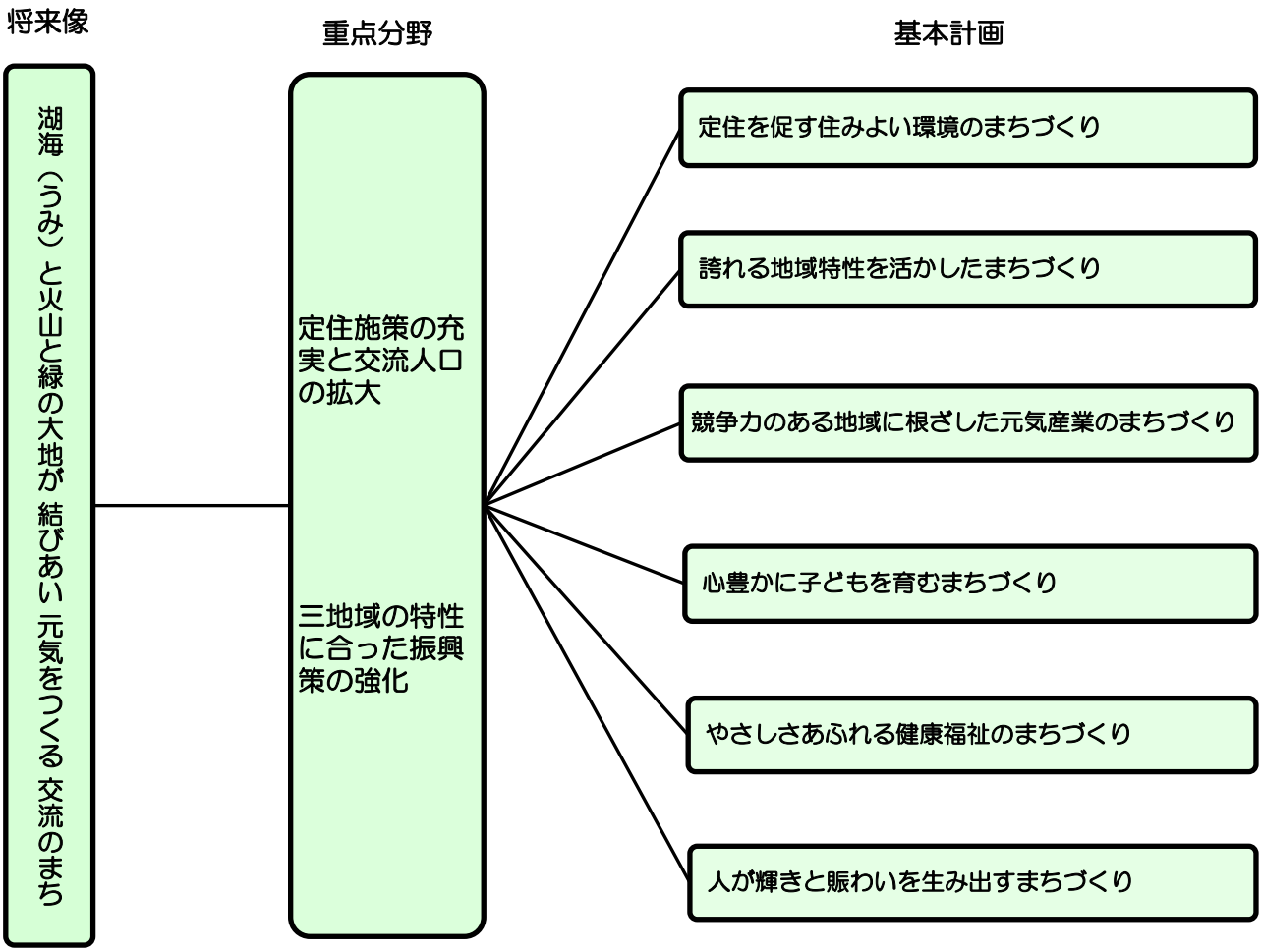
令和４年度予算

第２期洞爺湖町まちづくり総合計画は，合併から１０年のこれまでの検証を踏まえ，社会経済情勢の変化に対応した新たな視点を加え，町の将来の総合的かつ計画的な町政運営を図るための計画（平成２９年～令和８年度）です。次の２点を重点的に取り組む分野として，財源を配分します。

○　定住施策の充実と交流人口の拡大

○　三地域（虻田地区・洞爺湖温泉地区・洞爺地区）の特性に合った振興策の充実

第２期 洞爺湖町まちづくり総合計画



ここからは，第２期洞爺湖町まちづくり総合計画の重点目標ごとに主な事業を紹介します。
今年度の重点分野については，洞龍（トウロン）くんが示しています。

定住を促す住みよい環境のまちづくり

１　道路・交通網の整備

住み良い環境の整備

道路等整備事業【政策】

老朽化が進む町道，側溝，街路灯などの健全度を把握しながら計画的な改良・修繕等を行い，安心・安全な生活基盤の整備を図ります。

- 新洞爺湖温泉大通り線照明灯改修
- 新温泉・花和・月浦街路灯ＬＥＤ化整備
- 虻田地区道路等改修

担当課	建設課・環境課	継続

事業費		1億7，308万円
財源	国	―
	道	―
	町	1億7，308万円
	うち町債	1億4，780万円
	うち繰入金	1，780万円

除排雪対策事業

車道190㎞，歩道30㎞の区間を町と民間建設業者（委託）で除雪を行い，冬期間の交通の確保を図ります。
【町の除雪車両の整備，ロードヒーティング，民間委託に要する経費など】

担当課	環境課	継続

事業費		5，913万円
財源	国	1，650万円
	道	―
	町	4，263万円
	うち負担金	520万円

橋梁長寿命化修繕事業

平成26年に策定した「洞爺湖町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき，平成27年度から10ヵ年で13橋の修繕を実施します。令和４年度は昨年に引き続き、洞爺湖温泉地区の「湯元橋」の修繕などを行います。

湯元橋

担当課	建設課	継続

事業費		7，890万円
財源	国	4，213万円
	道	―
	町	3，677万円
	うち町債等	3，610万円

地域公共交通対策事業

高齢者などの交通弱者への対策として，定期的な運行による交通手段の確保を図ります。また，持続的な運行に向けて，運行体系などの見直しを進めます。

コミュニティバス

- コミュニティバス、買い物支援バスの運行経費等　3,253万円
- 地域公共交通計画策定（協議会負担金）　514万円

担当課	企画防災課	継続

事業費		3，767万円
財源	国	50万円
	道	―
	町	3，717万円
	うち使用料など	103万円
	うち繰入金	260万円

※買い物支援バス（ふるさと納税寄附金を充当）

２　消防・防災体制の整備

西胆振行政事務組合負担金（洞爺湖支署分）

担当課	企画防災課	継続

町民の生活・財産を守り，安全で安心して暮らせるまちづくりを実現するため，消防洞爺湖支署の整備強化を図ります。

- 施設費　　619 万円
- 消防署費　　1,133 万円
- 消防団費　　1,435 万円

事業費		3，187 万円
財源	国	―
	道	―
	町	3，187 万円
	―	―

西胆振行政事務組合負担金（共通経費分）

担当課	企画防災課	継続

西胆振行政事務組合に対し，必要となる経費を各構成市町（伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町）で按分して負担しています。

伊達市にある西振行政事務組合

- 新 洞爺湖高規格救急車更新　3,600 万円

事業費		2 億 9,516 万円
財源	国	―
	道	―
	町	2 億 9,516 万円
	うち町債	3，600 万円

災害対策事業

地域防災力の強化

担当課	企画防災課	継続

防災行政無線やコミュニティＦＭ等の情報伝達手段の維持管理，災害用備品の整備や備蓄，定期的な防災訓練を実施します。

また，町内各自治会が自主的に防災組織を立ち上げ活動を行う場合に助成を行います。

- 自主防災組織設立自治会⇒8 自治会（R3 年度末）

事業費		1，661 万円
財源	国	―
	道	150 万円
	町	1，511 万円
	―	―

予算とは？

洞爺湖町が様々な事業を行うための１年間の収入・支出予定です。

予算では，４月から翌年３月までを１年間とし，「年度」といいます。

例えば，「令和４年度予算」は，令和４年４月１日から令和５年３月 31 日までの収入・支出予定を表したものです。

また，予算の収入は「歳入」，支出は「歳出」といいます。

収入（歳入）	支出（歳出）
町税 地方交付税 国庫支出金 など	道路の整備 福祉の充実 施設の維持管理 など

予算では収入と支出の金額が同じになります。

３　上下水道の整備

配水管布設替え事業

担当課	上下水道課	継続

老朽化した水道管の年次的な更新を行い，漏水事故を未然に防止し，将来にわたって水道水の安定的な供給を図ります。

石綿セメント管漏水状

- 清水地区配水管布設替　1,321 万円
- 新入江地区配水管布設替　8,104 万円
- 財田地区配水管布設替　2,931 万円
- 水道管施設工事等　614 万円
- 清水・入江地区配水管布設替実施設計　618 万円

事業費			1 億 3,588 万円
財源	国		1，967 万円
	道		―
	町		1 億 1,621 万円
		うち町債	1 億 1,350 万円
		うち負担金	264 万円

上水道施設等設備更新事業

担当課	上水道課	継続

安全で安心な水道水を安定的に供給するため，更新時期をむかえた監視制御設備の更新を図ります。

計装監視操作盤

- 上水道施設監視制御設備更新（R2～R11）　5,027 万円
- 簡易水道施設監視制御設備更新（R3～R9）　1,815 万円

事業費			6，842 万円
財源	国		―
	道		―
	町		6，842 万円
		うち町債	6，830 万円

下水道施設の更新

担当課	上下水道課	継続

生活する上で欠かせない重要なライフラインである下水道事業で，施設の維持・管理を計画的に行い，長寿命化及び更新費用の低減化を図るとともに，安定的，効率的な運転管理，維持管理を図ります。

- 虻田下水終末処理場改築更新工事　7,000 万円
- とうやクリーナップセンター改築更新工事　1,600 万円
- 洞爺湖温泉ポンプ場外改築更新工事　1,400 万円

事業費			1 億円
財源	国		5,360 万円
	道		―
	町		4,640 万円
		うち町債	4,640 万円

※財源欄について

国：事業を実施するために国から交付される補助金など
道：事業を実施するために北海道から交付される補助金など
町：「国」及び「道」以外の財源。このうち町債など一般財源以外の特定の収入がある場合は、「うち○○」として記載しています。

4　情報ネットワークの整備

㊐企業版ふるさと納税活用事業【政策】

担当課	企画防災課・観光振興課・社会教育課	新規

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は，企業が地方自治体の地方創生の取組みに対して，寄附を行った場合に法人関係税を税額控除するものです。地方創生，人口減少克服といった一定の地方創生事業に対して企業が寄附を行うことにより，地方創生を活性化する狙いがあります。

本年度いただいた寄附については，交流人口の拡大等を図るため，情報ネットワーク整備などに活用いたします。

- 入江高砂貝塚パンフレット作成（４か国語対応）　75 万円
- 入江高砂貝塚 AR 制作等業務　531 万円
- フリーWi-Fi 整備（８ヶ所）　1,049 万円
- 入江高砂貝塚館観覧用タブレットなど　326 万円

事業費		1，981 万円
財源	国	―
	道	―
	町	1，981 万円
	うち寄附金	1，500 万円
	うち繰入金	480 万円

5　廃棄物等の適正処理・リサイクルの推進

西いぶり広域連合による廃棄物処理事業

担当課	環境課	継続

２市３町（室蘭市，伊達市，豊浦町，壮瞥町，洞爺湖町）で構成する西いぶり広域連合に対して，ごみ処理施設等の管理･運営経費を各構成市町で負担しています。

室蘭市内にあるごみ処理施設

【洞爺湖町負担金の内訳】

- 管理費　422 万円
- 施設管理及び運営費　１億 2,145 万円
- 施設建設・整備費，新施設建設費　408 万円
- 起債償還金　261 万円
- ㊐新中間処理施設建設事業　２億 3,352 万円（R4～R6）

事業費		３億 6,588 万円
財源	国	―
	道	―
	町	３億 6,588 万円
	うち町債	２億 3,350 万円

生ゴミたい肥化施設「花美館」運営事業

担当課	環境課	継続

３R運動（発生抑制・再使用・再生使用）の一環として，町内から出る生ごみを処理施設「洞爺湖町リサイクルセンター花美館」へ収集運搬し，たい肥化し住民に還元することにより，ごみの減量化・再生使用を図ります。

花美館施設内部

- ㊐新花美館改修事業【政策】　144 万円

事業費		2，501 万円
財源	国	―
	道	―
	町	2，501 万円
	うち繰入金	140 万円

ゴミ収集運搬事業

担当課	環境課	継続

家庭内などから搬出された各種ゴミの適正な収集・運搬を行い，持続可能な循環型社会の構築を目指し，ゴミの減量とリサイクル運動の推進を図ります。

・一般ごみ収集運搬業務【虻田地区】　6,336 万円
・一般ごみ収集運搬業務【洞爺地区】　1,082 万円
・漁業系廃棄物処理運搬業務　502 万円
・生ゴミ分別収集運搬業務　2,732 万円

事業費		1 億　652 万円
財源	国	―
	道	―
	町	1 億　652 万円
	うち手数料	1，990 万円

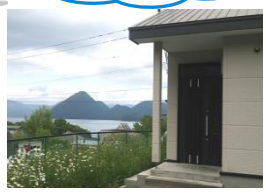
６　移住施策の推進

移住・定住促進事業

おいでよ！洞爺湖

担当課	産業振興課	継続

人口減少や高齢化が進む地域の活性化を図るとともに，田舎暮らしを望む都市型住民などのニーズに対応するため，空き家・空き店舗を活用したＵ・Ｉターン者対策，移住体験住宅の整備により移住・定住の促進を図ります。



移住体験住宅

チャレンジショップ支援

・ちょっと暮らし事業 38 万円
・チャレンジショップ支援事業 516 万円

事業費		554 万円
財源	国	―
	道	―
	町	554 万円
	うち使用料	36 万円

地域おこし協力隊活動事業

担当課	産業振興課	継続

地域おこし協力隊は，都市部の若者など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ，地域力の維持・強化を図る活動で，住民の生活支援や地域の活性化に取り組む活動を行っています。

洞爺湖町では，現在３名の協力隊が，各方面で活躍しています。

事業費		1，688 万円
財源	国	―
	道	―
	町	1，688 万円
	―	―

誇れる地域特性を活かしたまちづくり

1　温泉資源の保全と活用

ホテル等入浴助成事業

担当課	健康福祉課	継続

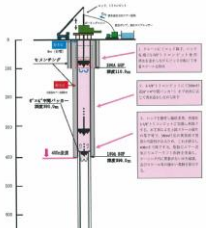
火山の恵みのひとつである温泉に親しみ，地域の特性を活かした温泉入浴効果による健康の増進に役立ててもらうため，町民を対象に町内の各温泉入浴施設での入浴助成を行います。

事業費		459 万円
財源	国	―
	道	―
	町	459 万円
	うち使用料	459 万円

新 洞爺地区洞爺２号井緊急対策事業【政策】

担当課	庶務課	新規

洞爺地区の主要源泉である「洞爺２号井」の井戸内にスケールが付着していることから、施設のトラブル回避のためスケール除去を実施し、温泉の安定的な供給を図ります。



イメージ図

事業費		1，363 万円
財源	国	―
	道	―
	町	1，363 万円
	うち繰入金	1，360 万円

2　観光の振興

観光振興対策事業

担当課	観光振興課・庶務課	継続

増加する外国人旅行者への対応，ＳＮＳを活用した情報発信の強化など，観光関連団体と連携し，安心，安全，快適な「おもてなし観光地づくり」を推進します。

【Ｒ４　主な事業内容】

- 観光ＰＲ・旅客誘致　191 万円
- 花と緑のまちづくり推進事業 530 万円
- 外国人旅行客受入体制の整備 300 万円
- その他の観光振興施策　5,078 万円
  （洞爺湖温泉観光協会補助金など）
- 物品販売販路拡大事業【政策】320 万円

増加する外国人旅行者

洞爺湖ロングラン花火

事業費		6，419 万円
財源	国	424 万円
	道	―
	町	5，995 万円
	うち繰入金	420 万円

イベント開催による交流人口の拡大

担当課	観光振興課	継続

各種イベントを開催・誘致し，町民の健康増進に資する事業を展開するとともに，観光客誘致を促進し交流人口の拡大を図ります。

温泉街まるまる・コスプレ会場

- 洞爺湖マラソン大会　　355 万円
- 北海道ツーデーマーチ　300 万円
- 北海道トライアスロン大会　500 万円
- 洞爺湖マンガ・アニメフェスタ300 万円

（うち整備体制の充実として 100 万円【政策】）

事業費		1，455 万円
財源	国	－
	道	－
	町	1，455 万円
	うち寄附金	705 万円
	うち繰入金	100 万円

※洞爺湖マラソン　クラウドファンディングエントリー時受付！！（ふるさと納税対象）

スポーツツーリズムの推進

担当課	観光振興課・庶務課	継続

スポーツ資源と観光の融合を図り，当町ならではの魅力と楽しさを提案する快適な環境を整備し，新たなスポーツ関連のプログラムなどを通じ，スポーツを活かした観光まちづくりを推進し地域の活性化を図ります。

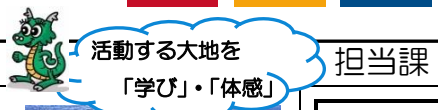
月浦運動公園

洞爺湖カヌー体験

- 月浦運動公園管理運営　516 万円
- 洞爺湖カヌー体験ハウス管理運営 63 万円

事業費		579 万円
財源	国	－
	道	－
	町	579 万円
	－	－

３　洞爺湖有珠山ジオパークの活用



洞爺湖有珠山ジオパークの活用

担当課	ジオパーク推進課	継続

日本で初めて世界ジオパークに認定された「洞爺湖有珠山ジオパーク」。この大地の恵みを「地域まるごとブランド」として有効活用し，周辺市町と連携を深めながら持続可能な地域の発展を図ります。

- 洞爺湖有珠山ジオパーク協議会負担金　189 万円
- 火山マイスターによる出前講座など　19 万円
- ジオサイト保全・活用など　44 万円
- ジオパークに関するその他施策　411 万円

事業費		663 万円
財源	国	－
	道	－
	町	663 万円
	－	－

4　芸術・文化活動の促進と文化遺産の保存・活用

芸術・文化団体の育成支援事業

担当課	社会教育課・庶務課	継続

町の文化芸術活動を支援し，文化芸術を身近に感じ親しむ機会を提供し，文化遺産の保護と継承を図ります。

洞爺湖芸術館

月浦獅子舞保存会

- 洞爺湖芸術館の管理運営　1,116万円
- 獅子舞保存会補助金　15万円
- 新芸術館横ﾌｪﾝｽ改修【政策】341万円

事業費		1，472 万円
財源	国	―
	道	―
	町	1，472 万円
	うち使用料等	41 万円
	うち繰入金	340 万円

文化財保存整備事業

祝！世界遺産登録

担当課	社会教育課	継続

「北海道・北東北の縄文遺跡群」として世界文化遺産に登録されたことから、今後も貴重な文化遺産を後世に残すための整備を実施し、また、観光資産としての利活用を推進しながら、地域活性のために有効活用を図ります。

入江貝塚

- 新入江貝塚竪穴式住居更新【政策】　1,050 万円
- 世界遺産推進など　642 万円

事業費		1，692 万円
財源	国	―
	道	―
	町	1，692 万円
	うち繰入金	1，350 万円

5　自然公園・水辺の整備

公園及び緑化推進事業

担当課	環境課・温泉支所	継続

子供から高齢者まで幅広い町民の利用を目指し，憩いとふれあいの場としての公園の維持管理，花いっぱい運動など町内の緑化・環境美化を推進します。

花いっぱいで「おもてなし」

- 公園及び緑化推進事業　1,374 万円
- 温泉・月浦緑化推進事業　1,508 万円

事業費		2，882 万円
財源	国	―
	道	―
	町	2，882 万円
	―	―

6　大学との連携

酪農学園大学との協定

担当課	農業振興課	継続

洞爺湖のエゾシカやウチダザリガニなどの外来種が生態系に与える影響など，大学が持つ専門的な知識を生かして，洞爺湖の自然環境保全のための調査・研究等を酪農学園大学と共同，連携して図ります。

- 中島自然環境再生業務【政策】　200 万円

事業費		２００万円
財源	国	―
	道	―
	町	２００万円
	―	―

競争力のある地域に根ざした元気産業のまちづくり

１　農業・林業・水産業の振興

農業振興対策

担当課	農業振興課	継続

安全・安心な農産物を生産し，品質の高い農産物の生産を進める取組がクリーン農業です。その取組に必要な土づくりや土壌分析データの提供，農業生産資材のリサイクル処理の適正化など，持続可能な強い農業づくりへの取組みを支援します。

クリーン農業で生産された馬鈴薯

【Ｒ４　主な事業内容】

- グローバルギャップ認証維持継続事業補助　109 万円
- 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ資源ﾘｻｲｸﾙ事業補助【政策】　120 万円
- 多面的機能支払推進事業補助　2,335 万円
- 農業研修センター管理運営経費　728 万円
- 国営大原畑地かんがい維持管理費　673 万円
- 道営土地改良事業負担金　6,800 万円

事業費		1 億　765 万円
財源	国	―
	道	4，633 万円
	町	6，132 万円
	うち使用料等	270 万円
	うち町債	950 万円
	うち分担金	2，993 万円

農地耕作条件改善事業

担当課	農業振興課	継続

財田・川東地区の素掘り及び老朽化した幹線用水路を整備し、漏水によるロス、泥上げ及び草刈りなどの管理労力の軽減を図ることにより、「財田米」の生産力、食味向上及び水稲農業者の安定的な経営の確立を図ります。

※事業年度　Ｒ２～Ｒ４年度

事業費		2，250 万円
財源	国	―
	道	1，553 万円
	町	697 万円
	うち使用料	383 万円

有害鳥獣被害防止対策事業

担当課	農業振興課	継続

農業経営の安定に寄与することを目的に，洞爺湖町内のエゾシカなどの有害鳥獣を駆除し，農作物・家畜等への被害を防止します。

事業費		114 万円
財源	国	―
	道	―
	町	114 万円
	―	―

畜産振興事業

担当課	農業振興課	継続

町営牧場の管理運営や家畜の優良増殖を支援し畜産経営の安定化を図ります。

町営成香牧場

- 町営牧場管理経費　334 万円
- 肉牛経営安定対策補助金など　154 万円

事業費		488 万円
財源	国	―
	道	36 万円
	町	452 万円
	うち使用料	175 万円

林業振興事業

担当課	農業振興課	継続

造林や伐採跡地等への植林や下刈り作業を支援することにより，森林資源の循環利用を推進し，森林の有する多面的機能の発揮と山村地域の振興を図ります。

未来へつなごう！森づくり

- 豊かな森づくり推進事業　387 万円
- 森林環境譲与税活用事業【政策】　313 万円
- 森林環境譲与税活用事業【当初】　169 万円
- 町有林整備など　46 万円

事業費		915 万円
財源	国	―
	道	255 万円
	町	660 万円
	うち繰入金	185 万円

水産振興対策事業

豊漁祈願

担当課	産業振興課	継続

「漁業者の経営安定」，「担い手の育成・確保」，「つくり育てる漁業」など洞爺湖町を取り巻く水産情勢に適切かつ迅速に対応し，基幹産業である水産業を将来にわたって維持・発展させるための取組みを支援します。

噴火湾のホタテ

【R４　主な事業内容】

- 漁業近代化利子補給金　12 万円
- 生物多様性協議会負担金　118 万円
- 虻田救難所交付金　40 万円
- ㊐洞爺湖漁協捕獲網作成事業補助金【政策】　468 万円
- その他各種団体への負担金など　268 万円

事業費		906 万円
財源	国	―
	道	290 万円
	町	616 万円
	うち使用料	264 万円

漁業系廃棄物処理施設（海の華）運営支援事業	担当課	産業振興課	継続

漁業系廃棄物（ホタテ雑物等）を処理施設へ収集運搬し，堆肥化して地元農業者などへ供給し有効利用を図ります。

漁業系廃棄物処理施設「海の華」

・施設運営費補助　1,251 万円

・㊐管理棟整備事業補助【政策】688 万円

事業費		1，939 万円
財源	国	－
	道	430 万円
	町	1，509 万円
	－	－

２　商工業の振興

地域の賑わい創出

地域活性化支援事業	担当課	産業振興課	継続

商工会などと連携し，地域経済の活性化に資する各種事業を展開し，町内消費の喚起を図ります。また町内特産品ＰＲを兼ねた食イベントの開催を通じ，町内外から人々が集まる「賑わいの創出」，地元食材を使った「地域ブランド」の確立を図ります。

【Ｒ４　主な事業内容】

・とうや湖ワイン＆グルメ祭り補助【政策】　80 万円

・地場産品ＰＲ事業　15 万円

・中小企業振興資金貸付金　500 万円

・洞爺湖町商工会補助金など　2,187 万円

事業費		2，782 万円
財源	国	－
	道	－
	町	2，782 万円
	－	－

住宅リフォーム支援事業	担当課	産業振興課	継続

町内建設業者の利用促進と町内商業者の購買促進につなげるため「住宅リフォーム支援事業」を実施し、対象となる住宅等リフォーム工事（町内事業者に限定）を行う町内在住者に対し、町内で使用できる商品券（商工会が発行）を発行し、町内地域経済の活性化を図ります。

受付窓口は商工会

・30 万円以上 50 万円未満の工事

　⇒5 万円の町内商品券を助成

・50 万円以上の工事～

　⇒10 万円の町内商品券を助成

事業費		800 万円
財源	国	－
	道	－
	町	800 万円
	うち町債	800 万円

道の駅等施設維持管理事業

担当課	産業振興課	継続

情報や交通，農水産物をはじめとする物産品や人々の交流拠点である道の駅等の利便性を向上し，施設の適切な維持・管理を図ります。

道の駅あぶた

・道の駅等施設維持管理　628 万円

道の駅とうや湖

事業費		628 万円
財源	国	―
	道	―
	町	628 万円
	うち使用料など	1 万円

ふるさと納税の普及・推進事業

洞爺湖の魅力・発信

担当課	総務課	継続

ふるさと納税による寄附に対し，返礼品として洞爺湖町の地元特産品を贈呈し，当町及び地場産品の PR を図ります。

人気のとうもろこし&ウニ

返礼品の贈呈は，1 万円以上の寄付をされた町外在住者の方が対象です。バリエーションに富んだ魅力ある特産品を用意しています。

【歳入】ふるさと納税寄附金はどうなっているの？

R2 実績　　7,567 万円（うちﾄﾗｲｱｽﾛﾝ寄附金　282 万円）【3,449 件】

R3 実績　1 億 4,216 万円（うちﾄﾗｲｱｽﾛﾝ等寄附金 57 万円）【7,052 件】

R4 見込　2 億　705 万円（うちﾄﾗｲｱｽﾛﾝ等寄附金 705 万円）

事業費		1 億　494 万円
財源	国	―
	道	―
	町	1 億　494 万円
	うち寄附金	1 億　14 万円
	うち諸収入	318 万円
	うち繰入金	110 万円

R4　ふるさと納税寄附金随時受付中！

全国の皆様から頂いたふるさと納税寄附金の一部は，次代を担う子ども達の「子育て支援施策」の貴重な財源として有効に活用を図っています。

予算案作成の判断基準

各課が次年度に必要と検討し、予算要求したものはどれも重要なものですが、限られた財源を適切に配分するため、おおまかには以下の手順を踏みながら予算編成作業を行っています。

① 経常的にかかる経費（職員の人件費，過去に借りた町債の償還金など）に財源を割り当てます。

② その年度の予算編成における重点分野や洞爺湖町まちづくり総合計画などに基づき、①以外の臨時的な事業にそれぞれいくら投資するかを町長が最終的に判断します。

法律などによって必ず支払わなければならない費用も多く、町長の裁量で投資できる額は必ずしも多くはありませんが、経常的にかかる経費も含めて政策的に不要不急な事業が無いか検証して、必要な事業に適切に予算を配分するよう努めています。

心豊かに子どもを育むまちづくり

１　結婚や出産の希望をかなえる環境づくり

妊産婦支援事業

担当課	健康福祉センター	継続

安心して出産・育児ができる環境づくりを推進し，乳児の健全な育成を図ります。

また，医療保険が適用外の不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減や未熟児療育医療費に助成を行います。

- 妊産婦健康診査　341 万円
- 新生児聴覚検査　23 万円
- 産後ケア事業　16 万円
- 多胎妊婦健康診査　２万円
- 妊娠判定費扶助　10 万円
- 不妊治療費助成事業　10 万円
- 未熟児養育医療費助成　10 万円
- おむつ用ごみ袋支給等　19 万円

事業費		431 万円
財源	国	31 万円
	道	５万円
	町	407 万円
	うち繰入金	10 万円

２　子育て支援の充実

子育て支援対策事業

「感謝」の声がいっぱい

担当課	健康福祉課・健康福祉センター・管理課・住民課	継続

子育て支援施策の充実

当町でも人口減少・少子化が進行する現状をふまえ，妊娠期から子育て期の育児相談等の支援や、子育て中の家庭の経済的負担を軽減し，安心して子どもを生み育てることができ，子どもが健やかに育つ環境づくり，子育てを地域全体で支えるために，町が支援を行います。

【R4　主な事業内容】

- ㊐０歳児育児用品支給事業【政策】　325 万円
- 出産祝金の支給 496 万円（うち**拡充分**【政策】256 万円）
- 中学生以下の医療費無料（制度拡大分）　1,030 万円
- 中学生以下のインフルエンザ予防接種無料 266 万円
- 育英資金の入学時給付　155 万円
- 洞爺地区等高校生通学費助成　300 万円
- 保育所給食費の半額減免　237 万円
- 中学生ピロリ菌検査　９万円

事業費		2，818 万円
財源	国	－
	道	－
	町	2，818 万円
	うち町債	1，000 万円
	うち繰入金	1，755 万円

※ふるさと納税寄附金を充当

子ども子育て支援事業

担当課	管理課	継続

平成 27 年４月から施行した「子ども・子育て支援新制度」により，本町保育所内に子育て支援センターを設置し，就学前の児童及びその保護者を対象に子育て不安の緩和など，子どもの健やかな育ちへの支援と充実を図ります。

親子ふれあい遊び

・子育て支援センター運営費　320 万円

【主な活動内容】

保育所解放，子育て相談，親子ふれあい遊び，子育てセミナーなど

事業費		320 万円
財源	国	106 万円
	道	106 万円
	町	108 万円
	－	－

一時預かり保育事業

担当課	管理課	継続

保育所等を利用していない家庭においても，一時的に家庭での保育が困難となる場合や育児疲れによる心理的･身体的負担を軽減するため，保育所（本町・桜ヶ丘・洞爺）において児童を一時的に預かり，保護者の育児負担の軽減を図ります。

事業費		978 万円
財源	国	301 万円
	道	301 万円
	町	376 万円
	うち利用料	27 万円

児童会運営事業

担当課	社会教育課	継続

放課後児童クラブ（虻田・温泉・洞爺地区の３カ所で設置）は，保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に遊びや生活の場を提供する就労支援事業で，児童の健全な育成を図ります。

事業費		2，093 万円
財源	国	653 万円
	道	653 万円
	町	787 万円
	うち負担金	198 万円

４　学校教育の充実と学習環境の整備

小中学校コンピューター配置事業

担当課	管理課	継続

町内各小中学校教育用コンピューター導入に基づきパソコン・タブレットを通じての学習やインターネット上の教育情報通信網への参加など，児童の豊かな感性，創造性を育成します。

・小学校コンピューター配置　1,326 万円
・中学校コンピューター配置　1,097 万円

事業費		2，423 万円
財源	国	－
	道	－
	町	2，423 万円
	－	－

教育支援体制の充実

教育現場をサポート

担当課	管理課	継続

学校と地域が連携し地域全体で児童生徒の成長を支えるためのコミュニティ・スクール（学校運営協議会）を設置し、また特別支援教育支援員，介護員を配置し学校現場における児童生徒のサポート体制の充実を図るとともに，学力向上支援員を配置し基礎学力の向上に努めます。

・コミュニティ・スクール　43 万円
・教育支援員，介護員，学力向上支援員の配置　5,143 万円

事業費		5，186 万円
財源	国	－
	道	－
	町	5，186 万円
	－	－

５　子どもが遊べる環境づくり

公園・遊具の改修・更新

担当課	建設課・観光振興課・環境課	継続

人気遊びスポット「噴水広場」

遊具の点検や老朽化した施設の更新により安全・安心な公園施設の整備に努め，幼児や児童をはじめ利用者の笑顔があふれ，愛着や親しみが持たれる公園環境づくりを図ります。

・都市公園等遊具点検　44 万円
・噴水広場・洞爺メモリアル公園管理など　263 万円

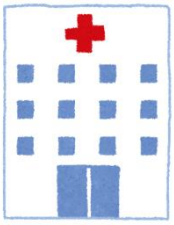
事業費		307 万円
財源	国	－
	道	－
	町	307 万円
	－	－

やさしさあふれる健康福祉のまちづくり

1　医療体制の充実

医療・救急診療体制支援事業

担当課	健康福祉センター	継続



胆振西部４市町との共同事業や夜間や休日の救急医療体制を担う病院を支援し，地域医療の安定と安心を図ります。

- 小児救急医療支援事業　57 万円
- 救急医療啓発普及事業　53 万円
- 夜間救急医療対策支援事業　342 万円
- 広域救急医療対策支援事業　196 万円
- 周産期医療確保支援事業　336 万円
- 洞爺協会病院に対する救急診療体制支援事業　2,300 万円

事業費		3，284 万円
財源	国	―
	道	―
	町	3，284 万円
	―	―

予防接種・各種健診事業

担当課	健康福祉センター	継続

疾病の早期発見や正しい健康意識の普及・啓発により，町民の健康の増進を図ることを目的に各種予防接種，健診の充実を図ります。

- 各種ワクチン接種　1,831 万円
- 基本健診　207 万円
- がん・結核検診　997 万円
- 虫歯予防対策　52 万円
- １歳６ヶ月・３歳児総合健診　77 万円

事業費		3，164 万円
財源	国	29 万円
	道	24 万円
	町	3，111 万円
	うち負担金等	304 万円

2　地域福祉の充実

地域食堂運営補助事業

担当課	健康福祉課	継続

しあわせ洞爺食堂

一人で食事を取る「孤食」になりがちな家庭の子どもや高齢者が集い，食事をともに楽しみながら，会話と笑顔に満ちあふれた世代間で交流が持てる居場所づくりのために地域食堂を開設するＮＰＯ法人へ支援をいたします。

【開設日時】　月４回程度（主に土曜日）　12時～14時

【食 事 代】　子ども：無料、大人：３００円

事業費		316 万円
財源	国	94 万円
	道	―
	町	222 万円
	うち繰入金	220 万円

生活館（ウトゥラノ）管理運営事業	担当課	健康福祉課	継続

アイヌ民族について地域の人たちが理解し、ともにアイヌ文化を伝承していくために、民具類レプリカの展示、各種教室や研修会を開催するなどアイヌ文化を身近に感じてもらえる地域の拠点施設となるよう利用促進を図ります。

生活館（ウトゥラノ）

・アイヌ文化体験教室、伝承者育成事業　149万円
・コミュニティ活動コーディネイト委託　350万円
・施設維持管理　235万円

事業費		734 万円
財源	国	458 万円
	道	68 万円
	町	208 万円
	うち使用料	10 万円

３　高齢者福祉の充実

高齢者支援・福祉サービス事業	担当課	健康福祉課	継続

高齢者（70歳以上）の皆さんが，住み慣れた地域で安心していきいと暮らし，健康で社会参加ができるよう，支援体制の充実を図ります。

高齢者運動会

【Ｒ４　主な事業内容】
・長寿祝い金支給（88歳・100歳）　241万円
・高齢者入浴・交通費助成　1,722万円
・在宅高齢者緊急通報システム設置　72万円
・配食・軽度生活援助サービス（ヘルパー，除雪）　340万円
・高齢者生きがい振興（高齢者運動会・老人クラブ連合会補助）102万円

事業費		2，477 万円
財源	国	―
	道	41 万円
	町	2，436 万円
	うち使用料等	442 万円

４　介護予防・生活支援サービスの充実

地域包括支援センター支援事業	担当課	健康福祉課センター	継続

高齢者が住み慣れた地域で活動的にその人らしい生活を継続するため，地域包括支援センターに，専門職員（社会福祉士，主任ケアマネージャー，保健師）を配置し，介護予防サービス等の提供を含めた保健・医療・福祉に関する相談・支援等に対応する「地域包括ケア」を推進します。

事業費		6，049 万円
財源	国	2，082 万円
	道	916 万円
	町	3，051 万円
	うち保険料等	1，593 万円

人が輝きと賑わいを生み出すまちづくり

1　協働・自立のまちづくりの推進

各種審議会等の開催

担当課	企画防災課	継続

町民の皆様との意見交換，各種審議会や事業への参画を通じて，地方創生や行財政改革などをまちの取組みに反映し，持続可能なまちづくりを目指します。

（「まちづくり審議会」・「行財政改革審議会」・「地方創生有識者会議」など）

人口減への対応

事業費		23 万円
財源	国	―
	道	―
	町	23 万円
	―	―

2　国際交流・地域間交流活動の推進

姉妹都市・友好都市との交流事業

担当課	議会・管理課・社会教育課	継続

姉妹都市である神奈川県箱根町，友好都市である香川県三豊市との相互親善訪問による交流事業を行い，互いの町の歴史や文化，産業等について理解を深め，郷土の発展に寄与する姿勢を養います。

箱根町中学生交流

- 箱根町中学生交流事業　99 万円
- 三豊市フレンドリーツアー（町内6年生）317万円
- 町議会議員箱根町親善訪問等【政策】184 万円

三豊市フレンドリーツアー

事業費		600 万円
財源	国	―
	道	―
	町	600 万円
	うち負担金	109 万円
	うち繰入金	290 万円

国際交流活動事業

担当課	庶務課	継続

英国青年２名を受け入れ，ボランティア活動を通して，地域の人たちとの交流を深め，子どもから高齢者まで国際感覚を養い，多様な国際交流活動の促進を図ります。

歓迎レセプション

事業費		174 万円
財源	国	―
	道	―
	町	174 万円
	―	―

３　青少年の健全育成

青少年等の健全育成事業	担当課	社会教育課	継続

青少年の健全な育成のため，学校・家庭・地域が連携し，体験学習や交流活動事業を通じて豊かな人間性を育てます。また，各分野における地域社会を担う人材育成及び地域活性化事業として，町内団体や個人が自主的な研修等を行った場合に必要な支援を行います。

感性を育む地域未来塾

・地域未来塾、ICT教育事業　245万円
・㊨地域未来塾ﾀﾌﾞﾚｯﾄ端末更新【政策】　66万円
・人づくり育成事業、洞爺湖GEN KIDなど　229万円

事業費		540 万円
財源	国	142 万円
	道	125 万円
	町	273 万円
	うち繰入金	60 万円

４　スポーツ活動の促進

スポーツ振興事業	担当課	社会教育課	継続

各種団体やサークル活動への支援，スポーツ振興のための指導者の育成や確保といった課題に取組み，心身ともに健康で豊かな生活を営むためスポーツ環境づくりを推進します。

・各種スポーツ教室開催　39万円
・体育協会，スポーツ少年団補助　73万円
・スポーツ推進委員，各種負担金など　74 万円

事業費		186 万円
財源	国	－
	道	－
	町	186 万円
	－	－

５　健全な財政運営

地方債元利償還金	担当課	税務財政課	継続

借りたお金（元金）とそれに対する利子の返済金です。

将来にわたって使用する公共施設の建設や道路などには多額の費用がかかるため，町債（借金）の償還を通して，現在と将来世代で負担を分かち合っています。

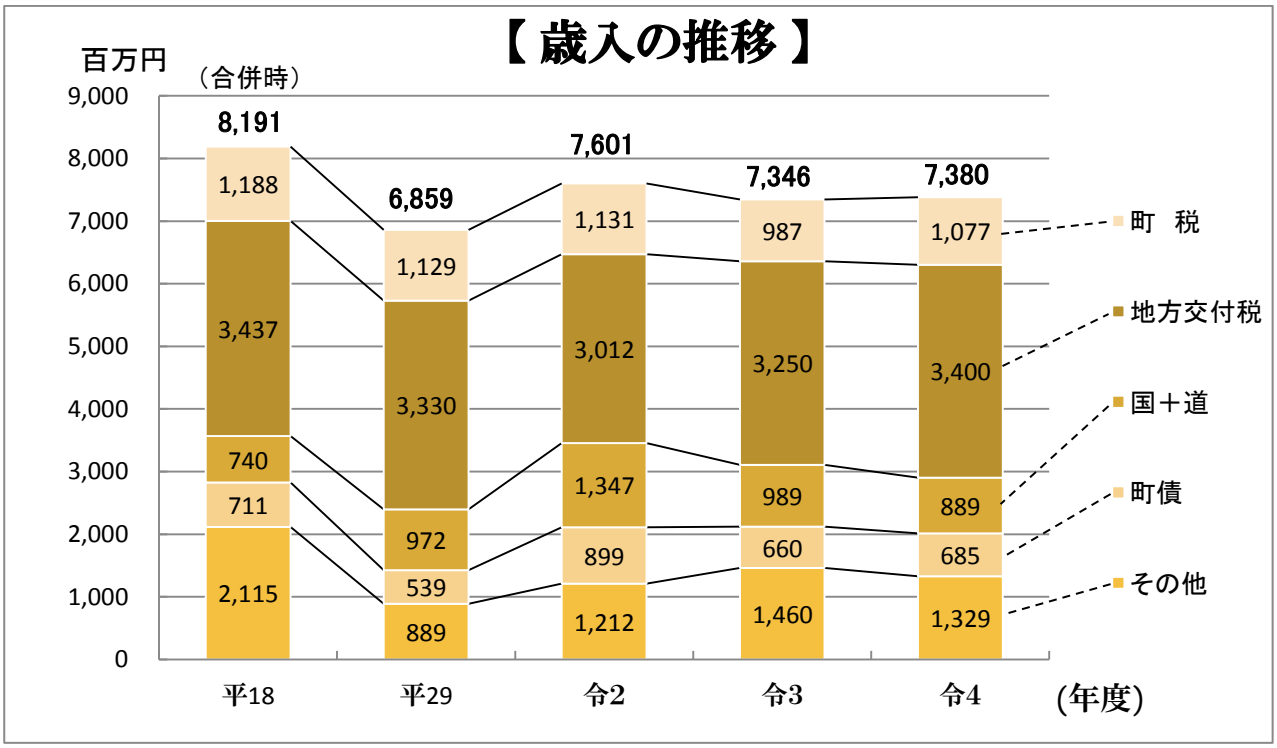
借金の額を示す公債費

【公債費の推移はどうなっているの？】
Ｒ３年度　９億　371 万円
Ｒ４年度　９億 8,214 万円

事業費		９億 8,214 万円
財源	国	－
	道	－
	町	９億 8,214 万円
	－	－

これまでの歳入・歳出予算や町債残高（一般会計）の推移は？

○歳入予算の推移（一般会計）



歳入の推移を示したのが上のグラフです。

町税は，新型コロナウイルス感染拡大に伴う中小事業者に対する固定資産税の減免がなくなったことなどから、対前年度を上回りました。

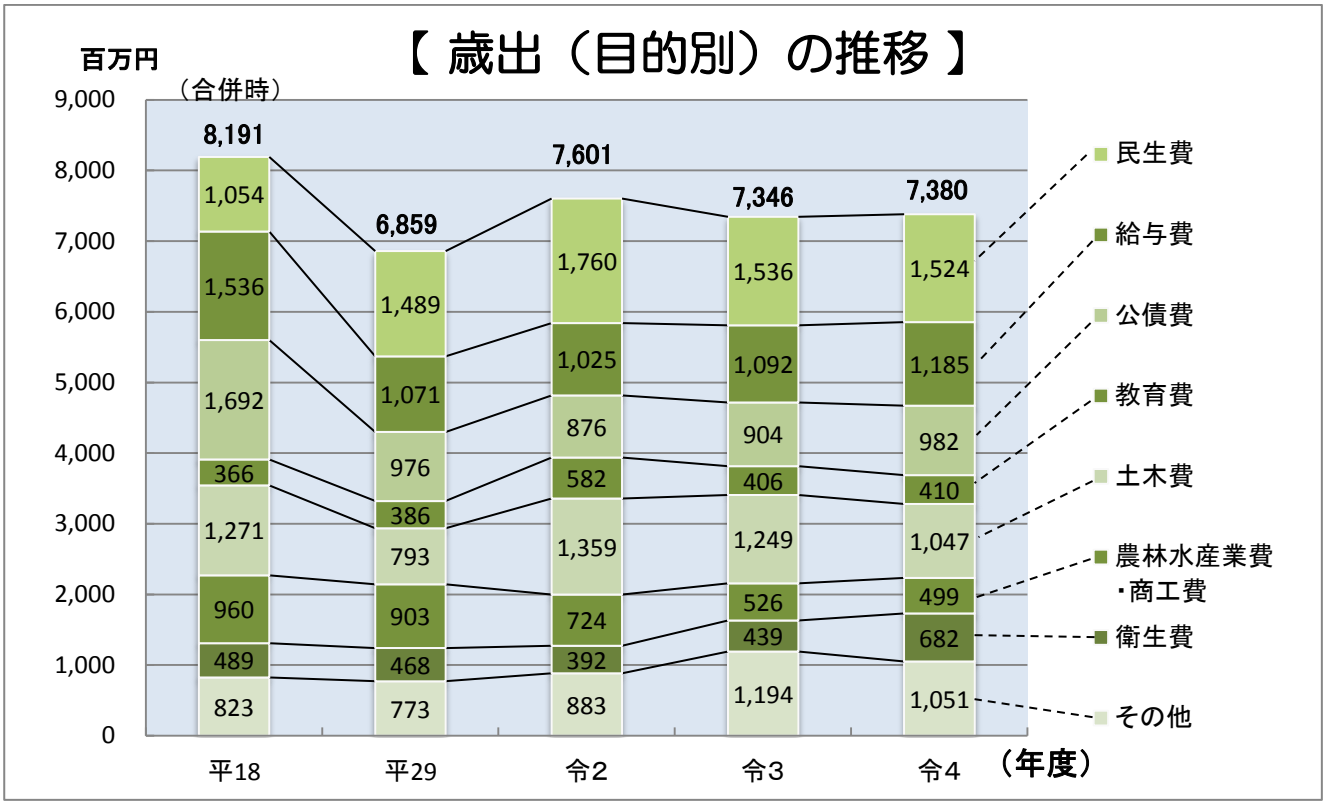
国庫支出金と道支出金の合計額は，扶助費が年々増加することで国や道の負担分が増えていますが，民間大規模建築耐震改修補助事業費の減に伴う国庫補助金，道補助金などで減少しています。

町債は，公共施設など投資的事業の財源として発行しており，令和３年度は，洞爺駅エレベーター整備，高砂地区・洞爺湖温泉大通り線等道路整備，史跡入江・高砂貝塚保存整備や新たに本庁舎長寿命化事業，農業研修センター改修事業などで借入れを行いました。令和４年度では，引き続き実施する虻田地区等道路整備，本庁舎長寿命化事業や新たに西いぶり広域連合新中間処理施設建設事業，洞爺湖救急車更新事業，洞爺湖中島園地整備事業などで借入れを予定しています。

用語のおさらい

- **町税**…町民税，固定資産税，軽自動車税，たばこ税，入湯税など町の収入となる税金です。
- **地方交付税**…所得税，酒税，消費税，法人税の一定割合と地方法人税の全額が町の財政力に応じて交付されます。
- **国庫（道）支出金**…個別の事業ごとに国（道）から交付される補助金などです。
- **町債**…町の借金で，公共施設の建設のために借り入れたものや，地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債などがあります。

○歳出（目的別）予算の推移（一般会計）



予算の使いみちについての推移を示したものが上のグラフです。

少子高齢化等の影響により民生費が年々増加し，平成18年度と比較しても44％増（4億7,000万円増）となっています。障害福祉サービスや児童福祉サービスの充実，特別会計への繰出金の影響が大きいものと考えられます。

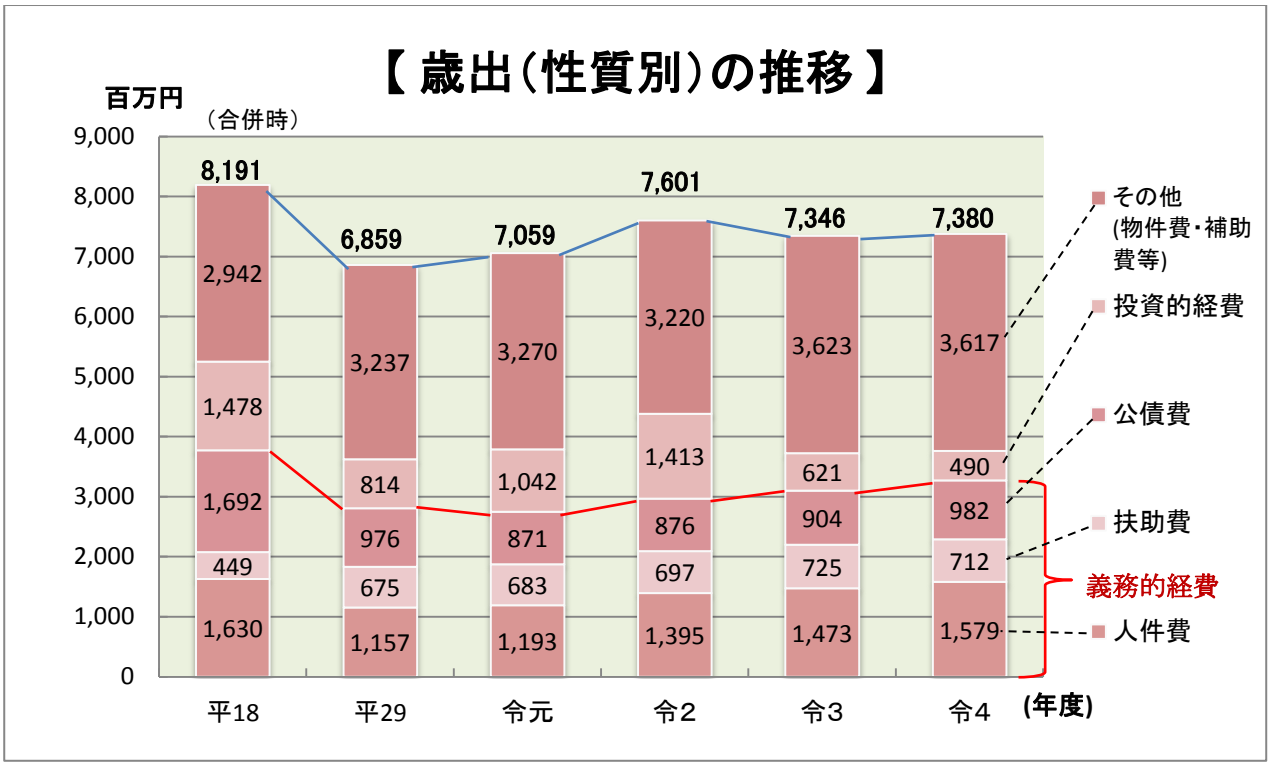
土木費では，民間大規模建築物耐震化補助事業費などの減少に伴い対前年度16％減（2億200万円減），衛生費では，西いぶり広域連合での新中間処理施設建設事業に伴う負担金などが増加し対前年度55％増（2億4,300万円増）となっています。

一方，公債費（借金）は，近年は増加傾向にあり，対前年度8％増（7,800万円増）となっております。また給与費では，定員管理計画による職員数の適正化を進めておりますが，３年に１度の退職手当追加負担金などが増加し対前年度8％増（9,300万円増）となっております。

用語のおさらい

- **民生費**…高齢者福祉，障害者福祉，児童福祉などの各種福祉事業や医療費助成に使います。
- **衛生費**…健康福祉施設の運営や町民の健康管理，ごみ処理対策などに使います。
- **農林水産業費・商工費**…農林水産・商工業の振興や支援，生産基盤整備，観光振興などに使います。
- **土木費**…町道や公園，橋りょう，町営住宅の整備，除排雪などに使います。
- **教育費**…小中学校や図書館の運営，学校の施設整備，生涯学習活動などに使います。
- **公債費**…施設建設などのために借り入れた町債（借金）の返済などに使います。
- **給与費**…町職員の給料，退職手当などに使います。

○歳出（性質別）予算の推移（一般会計）



歳出予算を，前ページのように民生費や土木費といった行政分野別（目的別）に分類するほかに，上記グラフのように，支出する経費を人件費，扶助費，公債費などの性質別に分類することもあります。

義務的経費のうち少子高齢化などの影響により扶助費が増加傾向，また公債費においても借入増により増加傾向であり，人件費は定員管理計画による職員数の適正化を図っておりますが，令和４年度では退職手当追加負担金により増加しております。これらを合計した義務的経費の全予算に占める割合は増加傾向にあり，制度改正や公債費の借入増などにより年々増加しています。

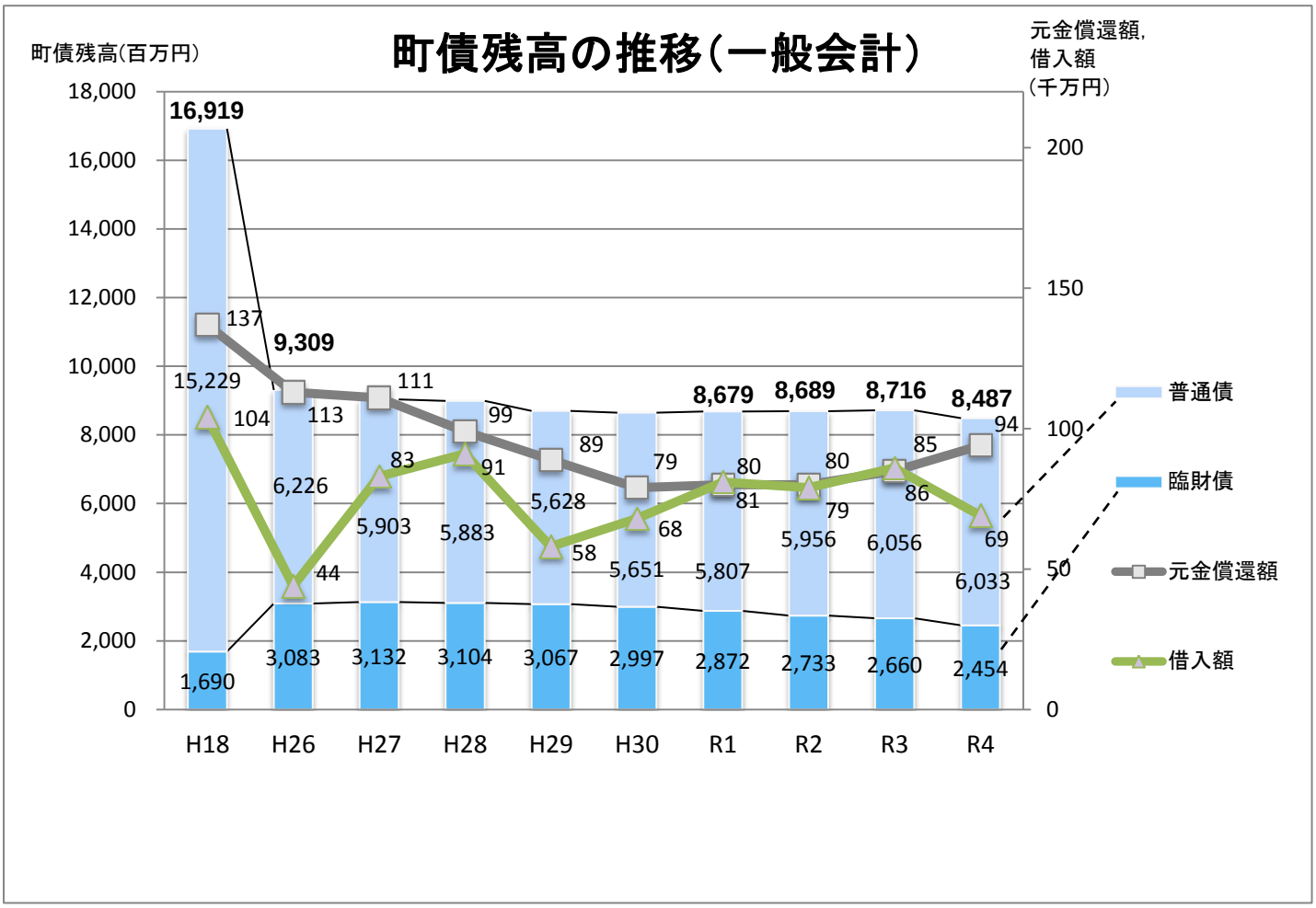
投資的経費は，洞爺駅エレベーター整備事業，農業研修センター施設改修及び入江・高砂貝塚館改修などの事業終了に伴い減少しています。

また、物件費や補助費等のその他の経費は，西いぶり広域連合の共同電算移行経費は減となったものの，前年横ばいで推移しています。

用語のおさらい

- **投資的経費**
  町道，公園，公共施設など社会資本の整備を行うための経費です。
- **扶助費**
  高齢者・障害者・児童などを援助するための経費です。
- **義務的経費**
  支出が義務的で，任意に削減することが難しい経費です。この経費の比率が高くなればなるほど，町独自の事業などに対応することが困難になります。

○町債（借金）残高の推移（一般会計）



町債の借入額，元金償還額，残高の推移を示したのが上のグラフです。

公共事業などを抑制することで，合併時の水準と比べ町債残高を着実に減少させてきました。残高の内訳をみると，地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債（臨財債）の占める割合が年々減少しています。近年は道路等整備事業による借入額が増加傾向にあり，令和３年度では，本庁舎長寿命化改修事業，洞爺駅エレベーター整備事業などのため，合併特例事業債を借入したことで借入額が元金償還額を上回りましたが，事業精査による借入額の抑制に努め、町債残高は減少する見込みです。

～洞爺湖町中期財政計画の策定～

洞爺湖町は，平成 20 年度決算で早期健全化団体となりました。平成 21 年 12 月に策定した「洞爺湖町財政健全化計画」に基づき，財政健全化に取り組んだ結果，計画より 1 年早く平成 23 年度の決算で財政健全化団体から脱却しました。

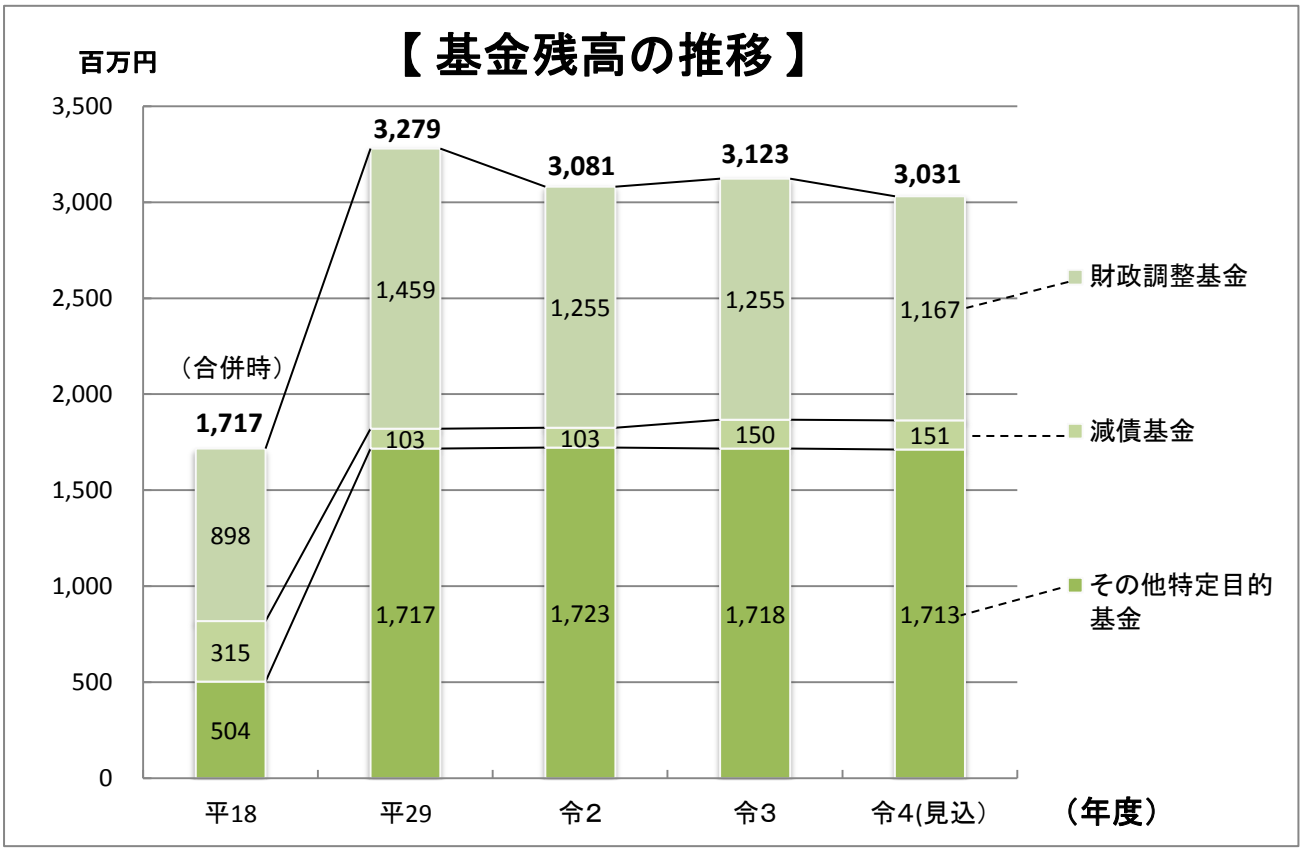
平成 24 年度からは，平成 28 年度までを計画期間とする「洞爺湖町中期財政計画」を策定し，洞爺湖町まちづくり総合計画と連動した財政運営を行ってきました。

令和４年度からは，令和８年度までを計画期間とする改訂版である「第３期洞爺湖町中期財政計画」を策定し，収支の均衡を図りながら持続可能な財政基盤の構築に努め，第 2 期洞爺湖町まちづくり総合計画と連動した財政運営を行っています。

○基金残高（貯金）の推移（一般会計）

（百万円）

基　　金　　名			H18	H29	R２	R３	R４（見込）
積立基金	財政調整基金		898	1,459	1,255	1,255	1,167
	減債基金		315	103	103	150	151
	その他特定目的基金		504	1,717	1,723	1,717	1,714
		観光開発基金	90	54	88	100	130
		公営住宅建設及び維持管理基金	41	22	15	13	11
		畑地かんがい事業基金	32	32	32	32	32
		国営畑地かんがい排水事業振興基金	－	50	70	70	70
		みんなの基金	3	60	72	111	144
		合併地域振興基金	338	1,024	1,005	933	908
		洞爺地域ふれあい振興基金	－	11	11	11	11
		公共施設等整備基金	－	464	428	445	407
		森林環境贈与税基金	－	－	2	2	1
	基　金　合　計		1,717	3,279	3,081	3,122	3,032



消費税増税分の使いみちは？

令和元年10月1日から消費税率が8%から10%に引上げられ，このうち2.2%分は地方消費税交付金として洞爺湖町の収入となります。引き上げによる増収分は，高齢者・障害者福祉、子ども・子育てや医療，介護などの社会保障の充実や安定化のために使用することになっています。

令和４年度予算の地方消費税交付金は２億３，８００万円を見込んでいますが，社会保障財源のための増収分は１億１,９00万円を見込んでおり，次の事業に充当する予定です。

	事業名	事業費	財源		
			国・道など	町	うち地方消費税交付金増収分充当額
社会保障の充実	長寿祝金支給事業	205 万円	－	205 万円	40 万円
	高齢者（入浴費・交通費）助成事業	1,722 万円	438 万円	1,284 万円	200 万円
	緊急通報システム設置業費	72 万円	－	72 万円	10 万円
	配食サービス事業	241 万円	－	241 万円	50 万円
	老人保護措置費支弁事業	1 億 1,699 万円	3,278 万円	8,421 万円	1,600 万円
	心身障害者援助事業	3 億 4,051 万円	2 億 5,511 万円	8,540 万円	1,600 万円
	乳幼児医療助成事業	1,650 万円	1,309 万円	341 万円	340 万円
	児童手当支給事業	8,517 万円	7,196 万円	1,321 万円	300 万円
	児童特別対策事業	2,907 万円	2,100 万円	807 万円	160 万円
	医療対策事業	3,287 万円	－	3,287 万円	650 万円
	予防接種事業	1,831 万円	27 万円	1,804 万円	350 万円
	妊産婦・乳幼児対策事業	469 万円	47 万円	422 万円	80 万円
	保健衛生指導事業	189 万円	82 万円	107 万円	20 万円
	小　計	6 億 6,840 万円	3 億 9,988 万円	2 億 6,852 万円	5,400 万円
社会保障の安定化	国民健康保険事業特別会計繰出金	1 億 7,300 万円	4,884 万円	1 億 2,416 万円	2,450 万円
	介護保険事業特別会計繰出金	2 億　120 万円	1,808 万円	1 億 8,312 万円	3,600 万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	6,383 万円	4,069 万円	2,314 万円	450 万円
	小　計	4 億 3,803 万円	1 億　761 万円	3 億 3,042 万円	6,500 万円
合　計		11 億　643 万円	5 億　749 万円	5 億 9,894 万円	1 億 1,900 万円

予算からみる洞爺湖町のしごと

発行：令和４年（２０２２年）７月
編集：洞爺湖町総務部税務財政課財政グループ
０４９-５６９２ 洞爺湖町栄町５８番地
TEL：０１４２-７４-３００３ （課直通）
FAX：０１４２-７４-２１２１
http://www.zaisei@town.toyako.lg.jp